

平成26年度第1回消費生活モニターアンケート集計

1 調査趣旨

I 消費生活とごみの減量・リサイクルについて

近年、環境問題への意識の高まりから、ごみの減量やリサイクルが、日常生活に定着しつつあります。川崎市では、平成25年9月からプラスチック製容器包装の分別収集の全市拡大と普通ごみの収集回数を週2回へと変更した結果、市民の皆様のご協力により、普通ごみ収集量の削減及び資源物の収集量の増加などの成果が上がっています。

今後も地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指した取組を推進していくために、3R（アンケート問2の解説を参照）を基本としたライフスタイルへの転換が求められています。そこで、今回は、川崎市のごみの減量・リサイクルの取組みを知っていただくとともに、ごみに関する消費者の実態と意識を調査し、今後の行政の参考資料とするためにアンケートを実施いたしました。

II 節電・省エネ等について

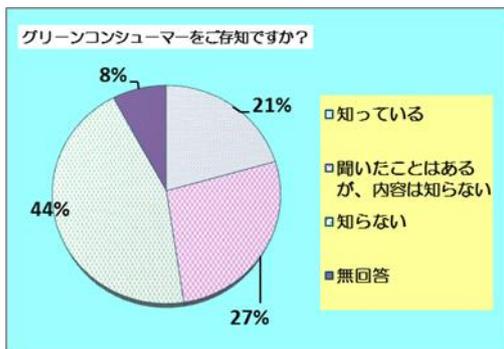
東京電力管内では、今夏は一定の予備率が確保できる見込みとなっておりますが、電力需給バランスの確保のため、引き続き無理のない範囲での節電・省エネに御協力をお願いしています。川崎市では昨年の取組を踏まえ、「平成26年度川崎市電力需給対策推進基本方針」を策定し、日常生活の中で一人ひとりが工夫し、無駄な電力を使わないことや先端技術の活用などにより、スマートなライフスタイルを定着させていくことで、二酸化炭素（CO₂）の削減や地球温暖化防止の取組を進めています。今回は、このようなスマートライフスタイルの定着に向け、節電や省エネ等に関する意識を調査し、今後の施策の参考とするため、アンケート調査を実施しました。

- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| 2 調査事項 | ①消費生活とごみの減量・リサイクルについて
②節電・省エネ等について |
| 3 調査対象 | 平成26年度消費生活モニター 65名 |
| 4 調査方法 | 郵送（往復） |
| 5 回答数・回答率 | 63通・96.9% |

消費生活とごみの減量・リサイクルについて

【問1】 環境に配慮した行動をする消費者のことを「グリーンコンシューマー」と呼んでいます。その行動などについて伺います。

(1) グリーンコンシューマーを御存知ですか。

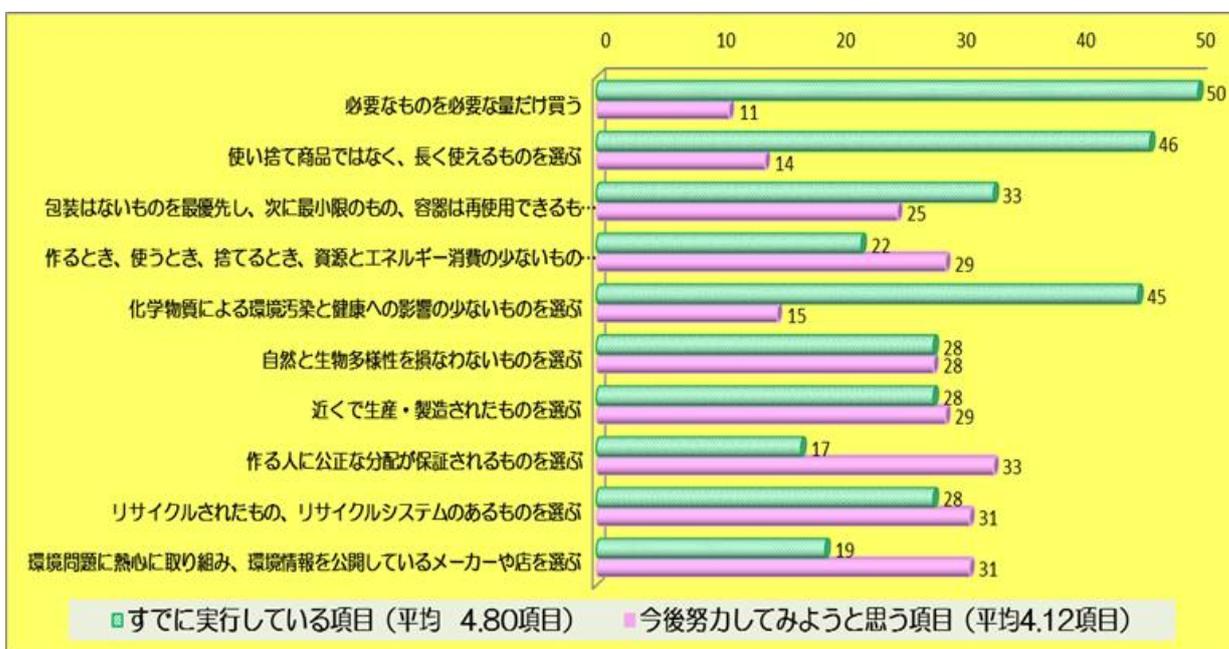


グリーンコンシューマーとは、一般的には、環境に良い商品を選んで買う意識の高い消費者、さらに価格が高くても環境に良い商品を買う消費者、環境にとって良い企業活動を行うように監視する消費者、環境に悪い商品や企業を拒否する消費者の総称として用いられています。

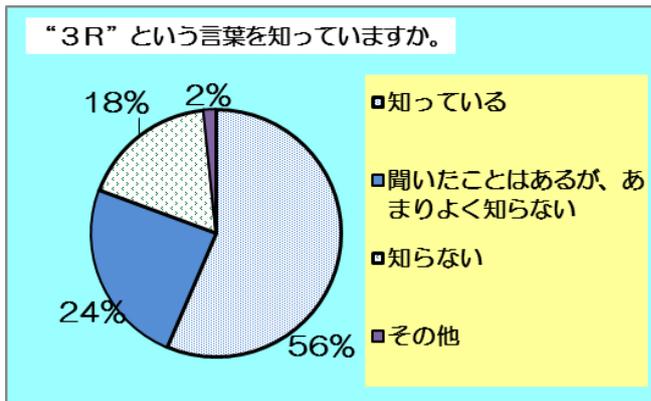
(2) グリーンコンシューマー10原則の中で、①【既に実行している項目】

②【今は実行していないが、今後努力してみようと思う項目】が、あれば回答欄に○印をしてください。

グリーンコンシューマー10原則	
※ グリーンコンシューマー全国ネットワーク著「グリーンコンシューマーになる買い物ガイド」より	
1	必要なものを必要な量だけ買う
2	使い捨て商品ではなく、長く使えるものを選ぶ
3	包装はないものを最優先し、次に最小限のもの、容器は再使用できるものを選ぶ
4	作るとき、使うとき、捨てる時、資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
5	化学物質による環境汚染と健康への影響の少ないものを選ぶ
6	自然と生物多様性を損なわないものを選ぶ
7	近くで生産・製造されたものを選ぶ
8	作る人に公正な分配が保証されるものを選ぶ
9	リサイクルされたもの、リサイクルシステムのあるものを選ぶ
10	環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶ



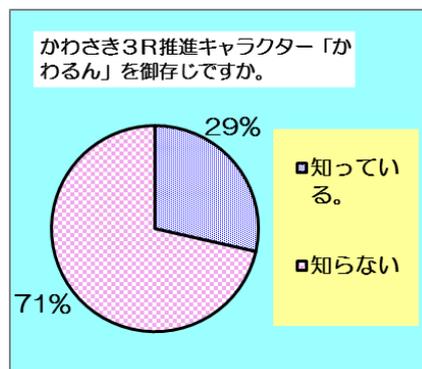
【問2】 川崎市では、地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指して、「かわさきチャレンジ・3R（＝川崎市一般廃棄物処理基本計画）」を策定し、取組みを進めています。あなたは、「3R」という言葉を知っていますか。



“3R”とは、
 Reduce（リデュース）⇒発生・排出抑制：物を大切に使い、ごみを減らすと。
 Reuse（リユース）⇒再利用：使える物は繰り返し使うこと。
 Recycle（リサイクル）⇒再生利用：ごみを資源として再び利用すること。
 の言葉の頭文字の3つのRのことです。

◎約半数の方が知っていると回答しました。

【問3】 様々な場面で活躍するかわさき3R推進キャラクター「かわるん」を御存じですか。

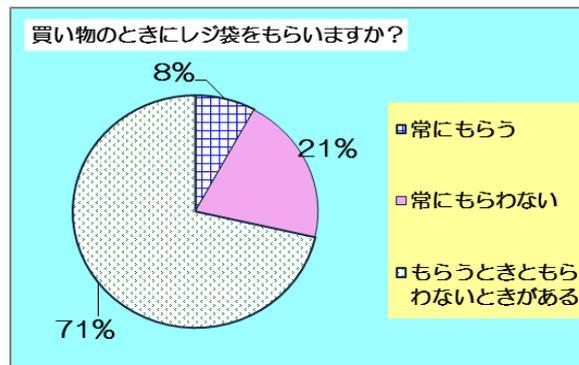


皆様により3Rを身近に感じていただくため、パンフレットや着ぐるみなどさまざまな場面で活躍するかわさき3R推進キャラクター「**かわるん**」が誕生しました。
 （かわるんについて、川崎市のホームページでも紹介されています。ぜひ御覧ください）
<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000043553.html>

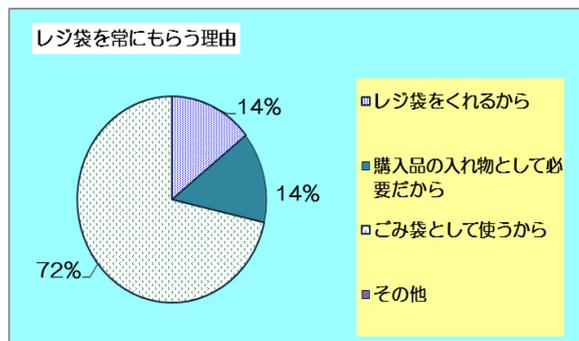
【問4】 不要なレジ袋の削減は、日常生活の中で最も身近で誰でも取り組むことができる環境に配慮した行動です。

地球温暖化対策の推進と循環型社会の構築するために、レジ袋はもらわない、配らないといった市民・事業者の身近な行動が重要です。今後も、環境配慮型ライフスタイルの確立に向けた取組の一つとして、市民・事業者・行政の協働によるレジ袋の削減や、マイバッグの使用等の取組を促進していきます。

1 買い物のときにレジ袋をもらいますか？

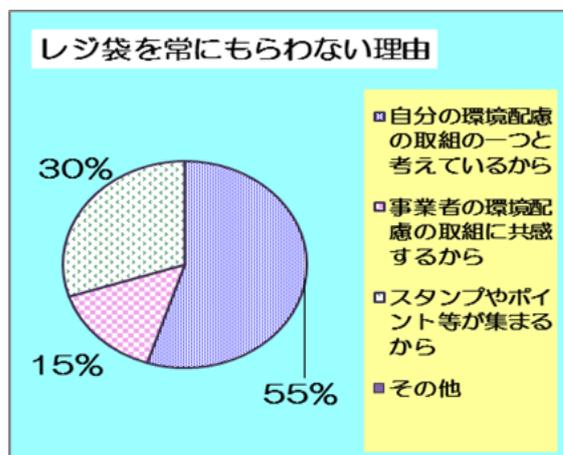


2 1でレジ袋を (ア) 常にもらう と答えた方にお伺いします。レジ袋をもらう理由は何ですか。



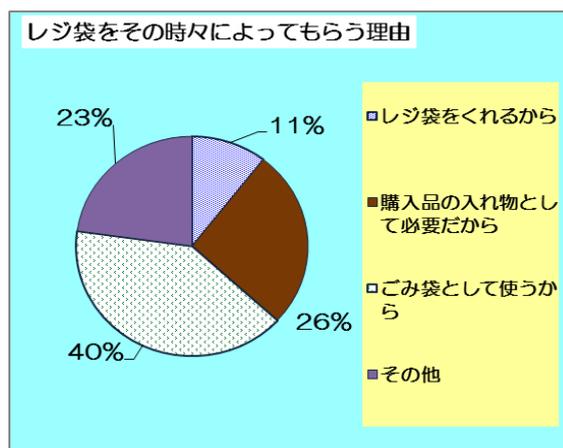
◎その他の意見として、
「ゴミ袋として利用するので」
「災害時等必要な時に使用するから」
などがありました。

3 1でレジ袋を (イ) 常にもらわない と答えた方にお伺いします。レジ袋をもらわない理由は何ですか。



4 1でレジ袋を (ウ) もらう時ともらわない時がある と答えた方に

お伺いします。レジ袋をもらう時の理由は何ですか。

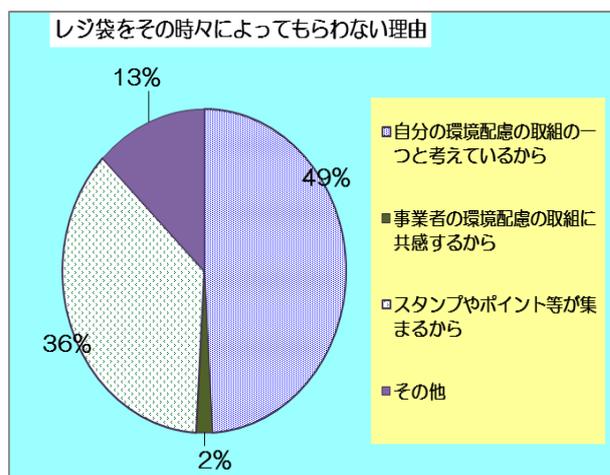


◎その他の意見として、
「マイバックを忘れた時、又はごみ袋として使用したい時にもらう」
「ゴミ袋以外に再利用するため。緊急時などで必要だから」
「言いそびれた時」
などがありました。

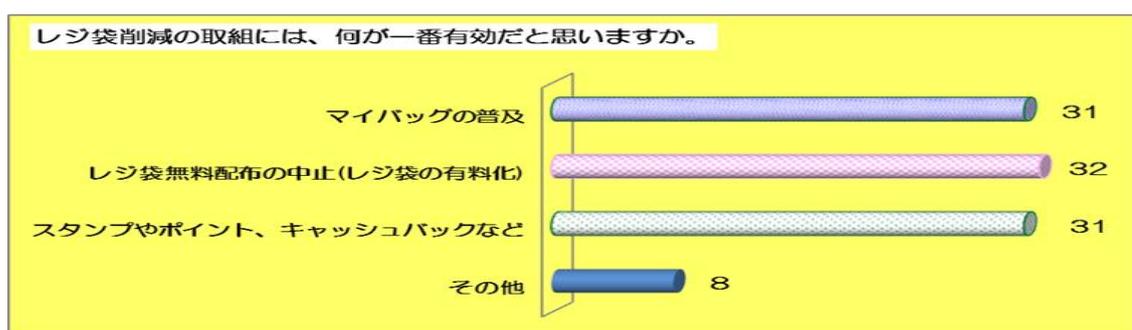
5 1でレジ袋を （ウ） もらう時とも
 らわない時がある と答えた方にお伺い
 します。レジ袋をもらわない時の理由は
 何ですか。

◎その他の意見として、

「エコバッグを持っているとき」
 「家の中にたまってしまうから」
 「レジ袋が有料だから。有料の店に
 は古いレジ袋を持っていく」
 などがありました。



6 レジ袋削減の取組には、何が一番有効だと思いますか。（複数回答可）

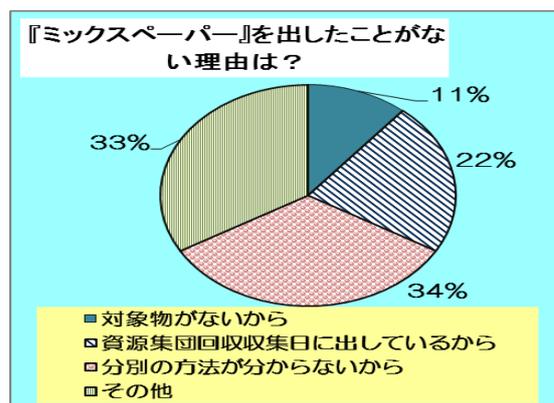
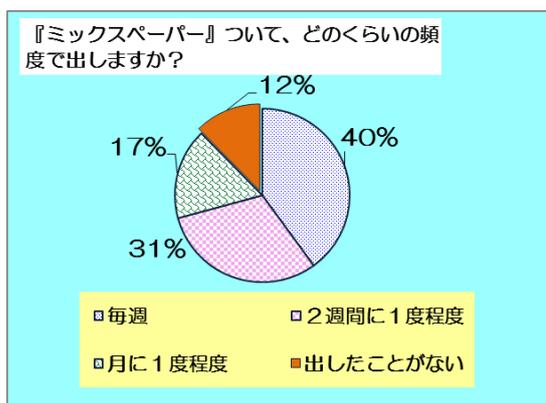


◎その他の意見として、

「レジの方が一声「レジ袋必要か？」声を掛ける」
 「ゴミ袋として価値があるので、ゴミ袋をもらわない人にはゴミ袋を安く売ることが出来れば変わる可能性があると思う」
 「常にマイバッグを持ち歩く習慣」
 「生鮮食品特に肉魚類はマイバッグを汚すので不衛生な気がする。汚れた袋はすぐに処分できるレジ袋が望ましい」
 などがありました。

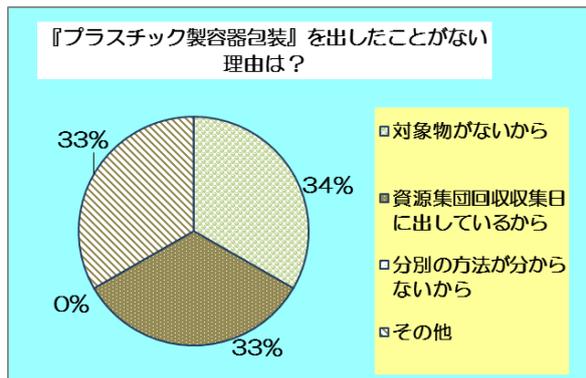
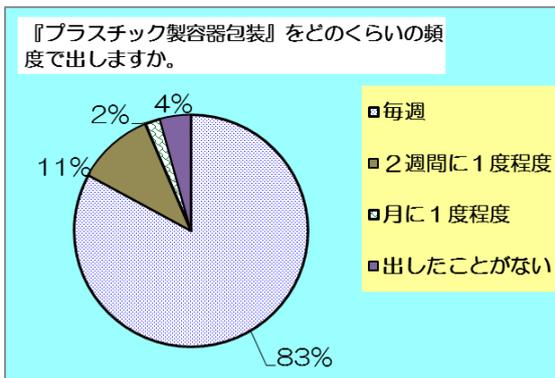
【問5】 『ミックスペーパー』の分別収集について伺います。どのくらいの頻度で出していますか。

【問5-①】 出したことがない理由をお答えください。

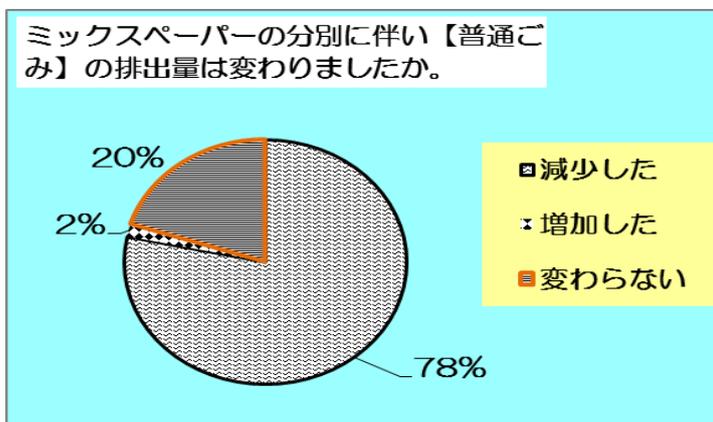


【問6】 『プラスチック製容器包装』の分別収集について伺います。どのくらいの頻度で出していますか。

【問6-①】 出したことがない理由をお答えください。



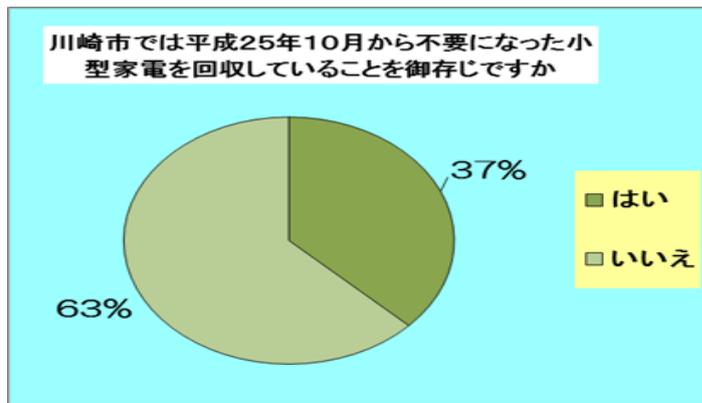
【問7】 問5及び問6で1～3と回答した方にお伺いします。『ミックスペーパー』及び『プラスチック製容器包装』の分別収集開始に伴い、【普通ごみ】の排出量は変わりましたか。



【問8】 川崎市では、レアメタル等の有用金属のリサイクルを目的として、平成25年10月から、区役所等市内公共施設18カ所で専用のボックスを設置し、家庭で不要になった小型家電を回収していますが、ご存知ですか。

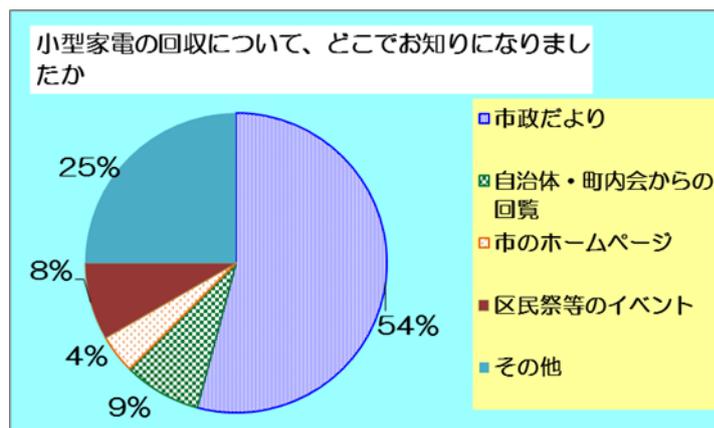
回収の対象としている小型家電は、携帯電話やデジカメ等、長辺が30cm未満で30cm×15cmの投入口に入る家電製品です。





〔はいの方〕【問8-2】

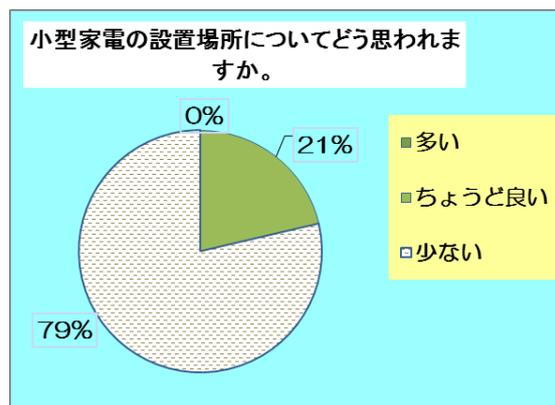
それは、どこでお知りになりましたか。(複数回答可)



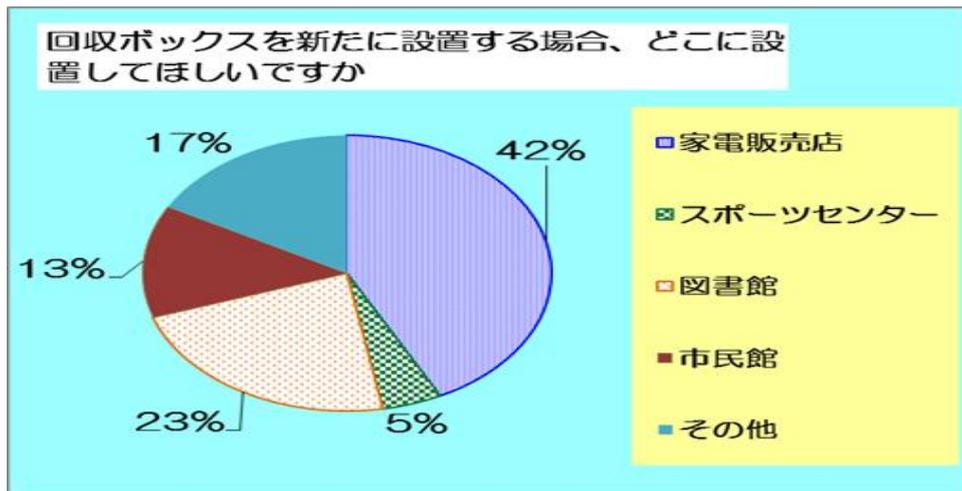
《使用済小型家電に関するリサイクル法》
 正式名称：使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律
 施行：平成25年度4月1日
 目的：使用済小型電子機器等に利用されている金属その他の有用なものの相当部分が回収されずに廃棄されている状況に鑑み、使用済小型電子機器等の再資源化を促進するための措置を講ずることにより、廃棄物の適正な処理及び資源の有効な利用の確保を図り、もって生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与すること。

【問9】 次のとおり小型家電回収ボックスを設置していますが、設置箇所についてどう思いますか。

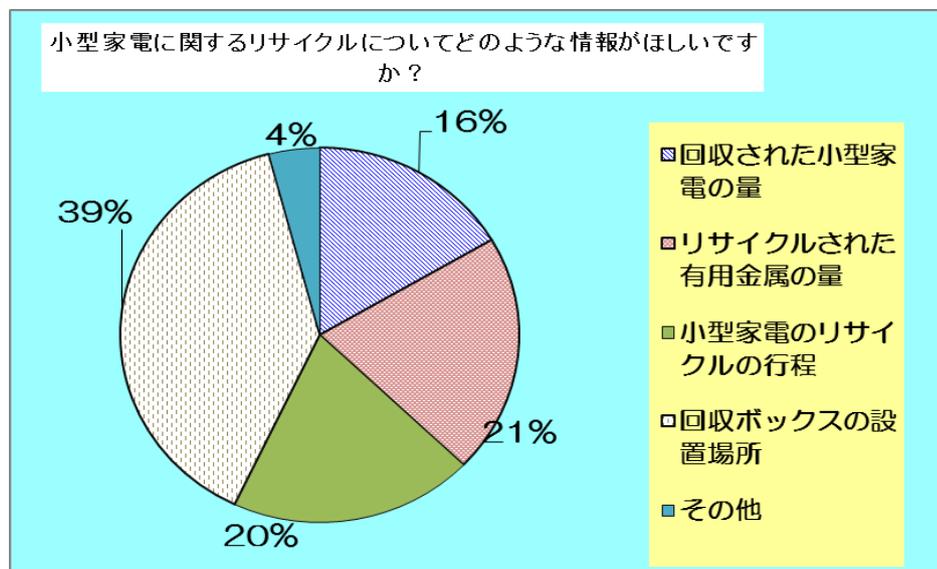
- ・設置場所
 区役所、支所
 生活環境事業所
 ヨネッティー堤根・王禅寺
 橘リサイクルコミュニティセンター
 かわさきエコ暮らし未来館



【問10】 回収ボックスを新たに設置する場合、どこに設置してほしいですか。
 (複数回答可)

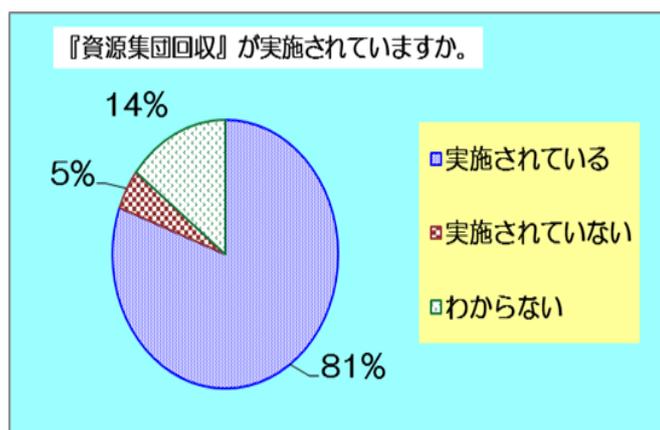


【問11】 小型家電の回収リサイクルについて、どのような情報がほしいですか。
 (複数回答可)

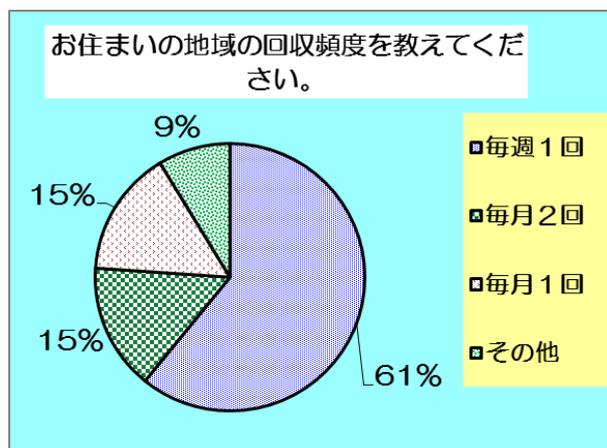
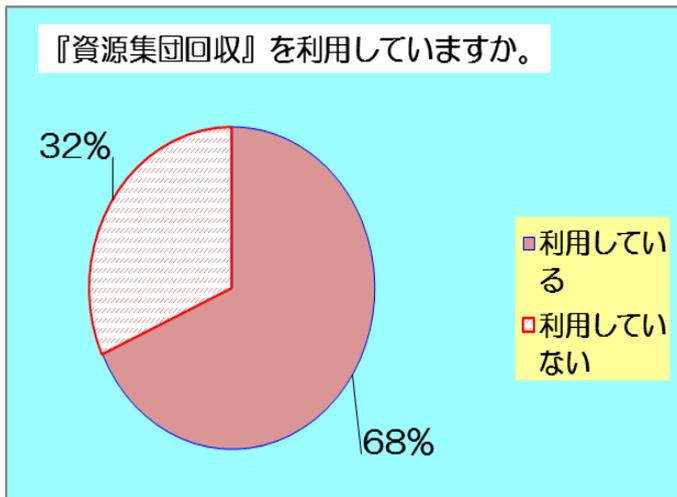


【問12】 お住まいの地域では『資源集団回収』が実施されていますか。

『資源集団回収』とは、町内会や自治会、PTA等地域の市民団体が、回収日時・回収場所を決め、新聞・雑誌・段ボール等の資源化物を持ち寄り、回収業者に一括して引き渡す活動ですごみの減量・リサイクル推進のため、地域で行われている『資源集団回収』のご協力をお願いします。



【問13】 地域で行われている『資源集団回収』を利用していますか。

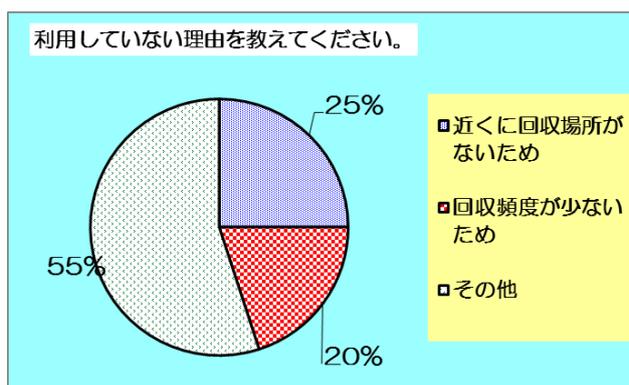


◎その他の理由として、

「回収頻度はわからないが資源回収のダンボール等を置く場所があるのでたまったらそこへ出している」

「日曜日…中学校。火曜日…町内会など」

などがありました。



◎その他の理由として、

「マンションの集積所で足りるため」

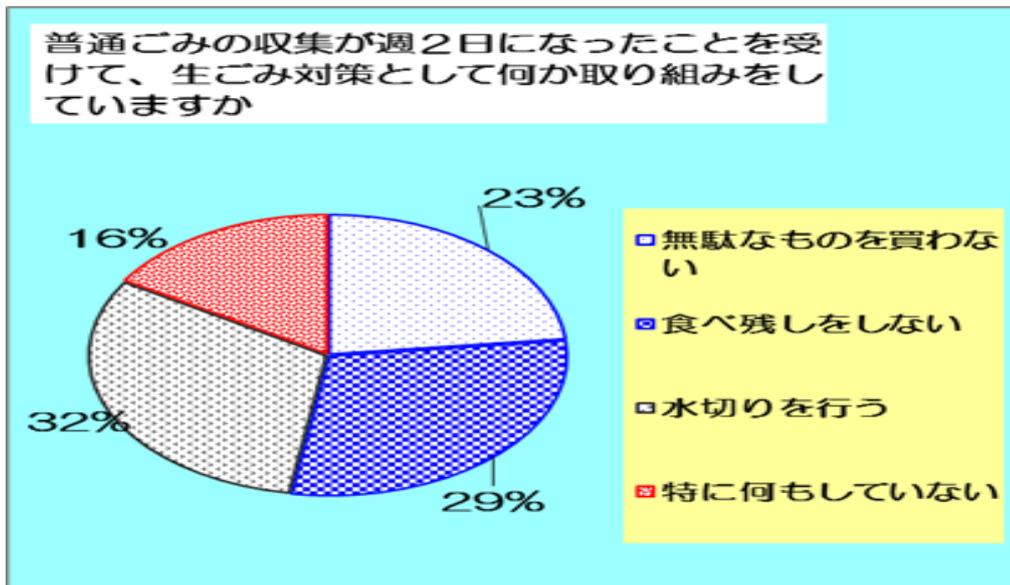
「大型マンションに住んでいる為、町内会や自治会の情報がほとんど入っていない（町内会には加入していますが…）」

「回収業者が取りに来るので」

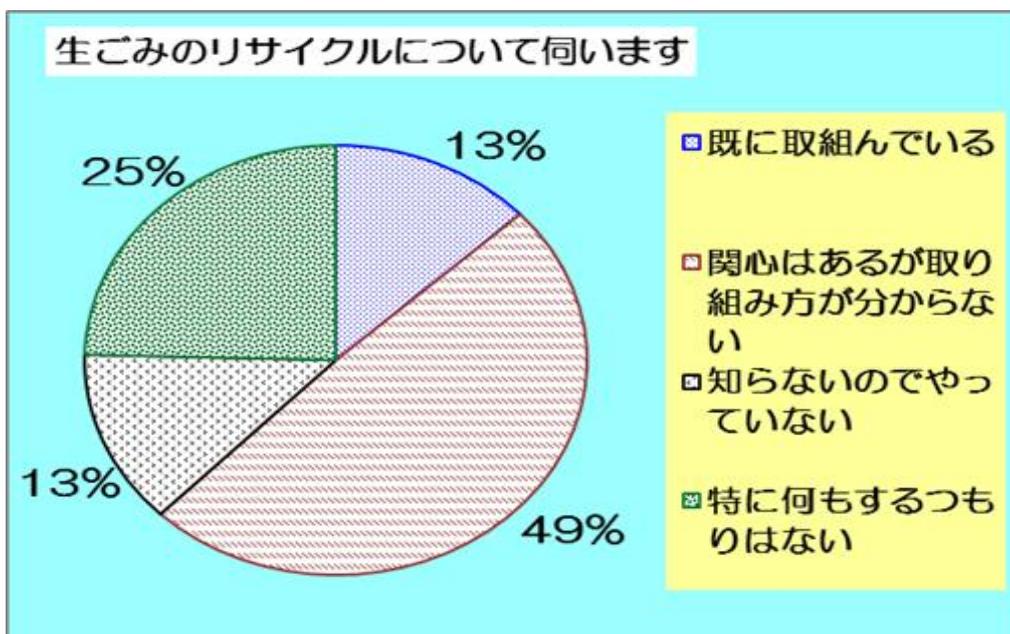
などがありました。

【問14】 普通ごみの収集日が週2日になったことを受けて、生ごみ対策として何か取組をしていますか？

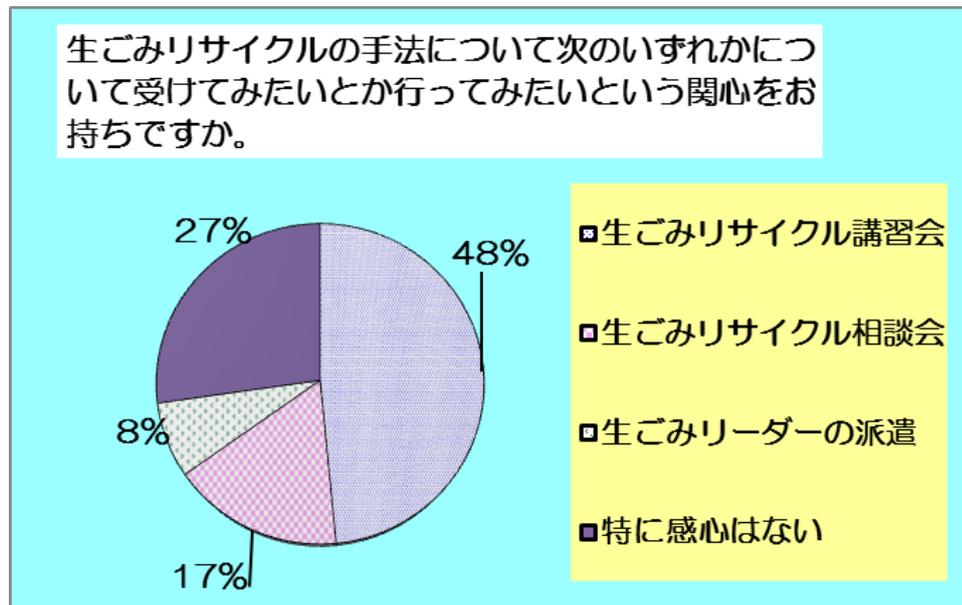
※ちなみに、生ごみの80～90%は水分で、この水分を減らすことで臭いの問題なども軽減できると言われています。



【問15】 生ごみはどうしてもごみとして出るものですが、ごみとして出さない取組としてリサイクルがあります。生ごみのリサイクルについて伺います。



【問16】 生ごみの減量化・資源化の取組として、家庭用生ごみ処理機の購入費助成のほか、生ごみリサイクルの手法について紹介やアドバイス等を行う取組をしていますが、次のいずれかについて、受けてみたいとか行ってみたいという関心をお持ちですか。



【問17】 今後は、地球環境全体を視野に入れ、「ごみをつくらない社会」「市民・事業者・行政が協力し合える関係」が必要だと思われます。私たち一人ひとりが、資源を大切にし、環境に極力負担をかけない生活スタイルにしていくと共に、そうした気持ちを実際に生かしていかなければなりません。『実現に向けての御意見』や『これからの決意』、『わかっているが、なかなかできないこと』などがございましたら御自由に御記入ください。

《実現に向けての御意見》

買物に行くと包装、プラスチック製容器が必ず出てしまいます。売る方もちょっとリサイクルの事を考えてほしい。
いらぬ物のごみ箱に…となんでも捨てれば終わらせるのではなく、ごみを出さない生活を増やすこと。便利なペットボトルの販売機や店などが24時間開いているということはいつでも物が買えるし、1日中ゴミが出る機会が増える。現実、1人1人が自分には関係ないと思っている人の方が多い。便利な時代すぎるのかも。
生ごみを少なくする為に、“使い切り”を心がけて行きたいと思います。
過剰包装をしないよう産業界に取組を推進する。特に贈答品が多い。
リサイクルを更に促進するため、リサイクルを受け入れる機関や場所を増やし、買い取り額などを引き上げる。「捨てるのがもったいない」と思う人が増えればごみも少なくできるし作らないようになると思います。

<p>“ごみ袋の有料”地域では効果があったように思えます。</p>
<p>さまざまな商品と関り合う中で、「これは無駄だな」とか「もったいない」と感じることは多々ありますが、消費者側は作る側ではないので、どうしても受け身になってしまって何も出来ないと思いがちです。なので、結果が伴うかは分かりませんが「変えたらどうか？」という提案を少しでも出来ればと思います。</p>
<p>新しく転入してきた住民への説明会及び町内会との連携。 (町内会の役員だけの講習会だけでは、かなり無理がある)</p>
<p>事業者が多分売却にあたっての人件費節減、効率代のためごみになるものを作っている。そのあたりの意識改善が必要。</p>
<p>簡単に使い捨てられるものを使いごみを増やすほうが、資源を守る工夫をされたものを長く使うよりも、遥かに安価に済むようになっている。長く使えるものを手に入れたいが、近眼的見方をしていると見合わない。</p>
<p>ライフスタイルとして定着させる為の方策として、モデルライフ（パターン）をわかり易く示して周知する方法はどうでしょうか？</p>
<p>一人一人の意識の向上が大事なので、小学校などにリサイクル講習を含め環境問題を話しに行くのもよいのでは？子どもが家庭で親に話してくれることもあるかも知れない。また、マンションではいつでもごみが出せる為、ごみを増やさないと意識が低くなると思う。買売の売り文句だろうから、社会全体が変わっていく必要があるのかもしれない。</p>
<p>やはり3Rが大切であると思う。</p>
<p>利用者負担、利益者負担、収入の低い人や弱者の軽減対策を基本とする事。</p>
<p>一戸建住宅が減っている現状から、マンション等全体での取り組みを考えていくことが大事か。</p>
<p>使用できるもののリサイクルは良いと思う。年齢にとって必要なものは、リサイクルやレンタルの制度を活用できると物に寿命まで使えて良い（ベビーカー、子ども服、車いす、介護用具など）。</p>
<p>レジ袋の有料化を（コンビニを含め）市全域で実施する。</p>
<p>エコバッグの活用。</p>
<p>ごみは分別して回収すれば資源になると言われています。この事を具体例を挙げながら、くり返し広報することが大事だと思います。</p>
<p>生ごみの臭いが発生しており、冷蔵庫でのとりあえずの処理をしている。現実的にどう取り組めばいいのか実際わからず途方にくれている。</p>
<p>広報活動をしてほしい。例えばごみ収集車で流したり（メロディーのような）。</p>
<p>私の住まいのマンションでは、まだごみの分別が徹底していないように思う。時間外にごみ出ししたり、プラとペットボトルが混在していたりする。これは、各個人の問題でもあるが、もう少しマナー向上に向けて努力する必要がある。</p>
<p>日本という国の一個人が努力しても地球環境に対する効果は少ないと思うので、国単位での取組が必要と思う。もちろん一人一人が出来ることからやっていくのは当然です。</p>
<p>大量消費から少量消費へ既に日本社会は向かっている。川崎市の行政が乗り遅れないことが肝要と思う。</p>

<p>個人のリサイクル意識は高いと思いますが、購入し過ぎによるごみは多だだと思います。</p>
<p>生活していく以上、ごみは出てしましますが、個々の意識を地道に高めていく事が大切になるのかも知れません。</p>
<p>若い人はマイバッグを持って買物に行く人が少ない様だし、1枚5円とかと掲示してあってもお金を入れず持っていく人を見ます。以前、「袋（マイバッグ）ようですね」と声をかけられた。「100均で売っていますよ」と教えた。100円で買える事を知らない人もいます。</p>
<p>近くのスーパーではレジ袋が有料化され、必ずエコバックを持参するようになりました。そういった店が増えてくればレジ袋の消費が減り、ごみも減らすことができると思います。小さなことからひとつひとつ取り組んで行くことが大切なのだと思います。</p>
<p>買わないなど気をつけていますが、食品以外のもの例えば衣類や家庭用品などのものを捨てないで利用する取りくみが社会全体で少ないと思う。個人的には、困っている人に使ってもらいたいと思っているのですが…</p>
<p>ごみ集積所にはまだ資源になるダンボールなどが普通ごみの日に置いてあったりして各々の自覚が足りないと思う。商品の包装にしてももっと省いてよいような物がある。</p>
<p>リサイクル講習会などをもっと積極的に開催していただき、取り組み方を実際に教えていただきたい。</p>
<p>アンケートに回答するにあたって、初めてリサイクルの実情を知った。男性である私は、時に自治体の回覧を見るが、自分の生活とリンクして考えることはなかった。難しいとは思いますが、いかに周知するか。単に行政の仕事ではないと皆さんに思っただけか。</p>
<p>企業はリサイクルできる製品を作る。消費者はそのような商品だけを購入するという構図を作れば確実にごみは減ると思う。また、輸入商品もそのようなものだけを入れるようにして罰則などを設定するなどすればよい。消費者だけに削減を求めるのは無理だと思う。</p>
<p>10年前から比べるとごみが多くなっていると思います（人口は少なくなっているのに…）。1人1人がもっとごみについて考えてほしいです。</p>
<p>まだ、分別している人が少ないので、認識させるための強化運動が必要。普通ごみにプラスチック、ミックスペーパー等混ざっていたら回収しない。改善された場合は他市でも実施している罰金を課す。</p>
<p>シングルマンションの住人や1人暮らしの人（特に若者）はルールを守らず、ごみ集積場所の掃除にも協力しない。この人達への対策が絶対必要。</p>
<p>各家庭や個人での取組だけではダメで、社会でもその活動や取組が受け入れられ評価されるべきと考えます。</p>
<p>ごみを減らす取組として、一人一人の意識が重要だと思います。街のごみ収集場所にあふれる量のごみを目にして、週に2回の収集が減ってもごみの量が増えていて、ごみを保管する期間の衛生面を考えるとどうかと思いました。</p>
<p>商品の過剰包装をやめてほしい。ムダなパッケージが多い。</p>

<p>ごみの減量化、資源化に取り組みたいと思っはいても、日々の生活の中で分別しごみを減らすには労力や手間がかかるので、ついめんどろに思っはしまう。1人1人の意識が大事であると感じる。今の時代何でも便利になり1日中コンビニも開いているという状況で意識を高めていくのは難しいと思う。</p>
<p>牛乳パックの回収。</p>
<p>親世代の意識の有無・高低が次の世代の人達の意識に大きく係わってくると思っはいます。家庭での取組次第です。地球に住まわせてもらっている者の当たり前のエチケツトとしてやっていきたいです。学校でも教えているのでしょうか？</p>
<p>過剰な包装はしない。</p>
<p>スーパー等の過剰包装を減らしてもらろ。特にプラのトレーはいらな思っはう。</p>
<p>昔と違っは町内会が有効に機能していない。行政がその実態をしっかりと把握して、足腰から立て直す必要があると思っはいます。</p>
<p>1人1人がごみを減らそうという思っはを持ち続けることが大切だと思っはう。</p>
<p>プラ容器追放地球環境にやさしい容器を考えて欲しいです。</p>
<p>国民、市民の理解と協力及び当事者意識をいかにもつか、なかなか自分たちのこととして訴えたいが難しいので、今後、ボランティア、シンポジウム等気軽に参加ができる機会を増やしていきたい。</p>

《これからの決意》

<p>生ごみの減量化。</p>
<p>資源を大切にし、ごみを減らす努力を子どもたちに見せて、なぜ、そういった努力が必要なのかを理解してもらいたい。</p>
<p>小さくなつた洋服とかはフリマやリサイクルショップで売つたり買つたりしています。これからは、食料品等ポリエステルにも最低限の考えて買おうと思っはいます。</p>
<p>物を買う時、過剰包装を断っている。袋など断りシールを貼つて、マイバッグに入れて持ち帰るようにしている。</p>
<p>便利な使い捨て商品を多用することはやめて、できるだけ洗つたりしてまた使えるような商品を選ぶようにしたいと思っはいます。</p>
<p>購入時に後々のことを考えた上での買い物が出る様努力していきたい。</p>
<p>どんなに正しく道理に適つた事を言つても関心が無い人には伝わらな思っはうので、然りげない行動で示すのが一番！</p>
<p>学校教育での道徳と環境づくり。</p>
<p>普通ごみを減らせるよう分別できるものは分け、不要なものを買わな暮らしを心がける。</p>
<p>戸建てなので必然的に生ごみを減らす努力（というか、リサイクルできるものはリサイクル品として捨てる）をせざるを得ないのも本音です。ですが、今回いただいた資料を読み環境のことをより考えてごみを減らしていきたいと思っはいました。皮むきの前に洗わななどやろうと思っはいます。</p>
<p>ムダな物を買わな。</p>
<p>再利用を低価格でできるシステムを横断的にできる組織作り。</p>

<p>個々においてはごみを出さない工夫。出さない方法のセミナー等を開催。”カサ”を減らす工夫も大事か。現在も小さいごみにする工夫をしている。空気を絞るとか。</p>
<p>データで済むものは済ませる。紙出力を減らす。使わなくなったものは、捨てる前に使う人がいないか声を掛けてみる。物を大切にしてお持ちさせる。ごみ捨てに出来ない袋などは、極力断わることにする。</p>
<p>食べ残しをしない。買い置きしない。</p>
<p>ごみを出さないライフスタイルを確立し、死ぬまで実行していく。</p>
<p>次の世代に恥ずかしくないようにしたい。</p>
<p>消費者としてごみの減量に取り組むが、企業側にも商品の過剰包装など考えてほしい点が多々ある。ラップで二重に包まれていたりする商品も多い。こうした点は企業側でも共通課題として取り組んでほしい。</p>
<p>もっと色々なことを勉強して、様々な事に関心を持ち日々考えながら生活していこうと思います。</p>
<p>家丸ごとエコ住宅に切り替えたいと思っているがトータルで信頼できる業者が見つからない。</p>
<p>買い過ぎなければ捨てなくて済む。必要なものが把握できていれば、買い過ぎにならない。</p>
<p>ミックスペーパー、資源ごみ収集に関心を持ち、協力していこうと思います。</p>
<p>マイバッグを持つ様に～。それにはやはりポイントとかお知らせをもっともっと伝えた方がよいのでは。</p>
<p>ごみを減らす努力をしたいと思います。</p>
<p>冷蔵庫の中の備蓄をやめたい。</p>
<p>万能なかぎり無駄なものは求めない。もっと3Rに努力したい。</p>
<p>自分が出来ることはもっと積極的に取り組む。</p>
<p>できるだけ不要な物を買わず、もったいない精神で物を大切にする。</p>
<p>小型家電回収ボックスの存在を今日初めて知ったので、これを機にリサイクルに努めたいです！</p>
<p>個人的に言える人や町で訴えたいです</p>
<p>分別できない人達に対してポスター等で注意喚起をする。</p>
<p>従来通り家族（4人）は地域のルール、マナーを重視して社会に貢献していく。</p>
<p>小さな取組が大きな成果につながるということを再度認識し、生活の中で少しずつ地球環境保全や改善につなげていけるようにしていきたいです。</p>
<p>買った物の包装がすぐごみを出す場面がある。包装紙はメモ用紙にして活用するなどして、すぐに捨てないで最後の役目を果たしてから捨てたい。洋服もリサイクルや切ってぞうきんや布きれにしてから捨てるべきです。</p>
<p>各家庭でできる分別を徹底する。</p>
<p>自分のごみや環境についての意識は高いと思うが、子供や20代などの若い世代は根付いていない気がしない気がする。自分の家族はこれからの将来の資源等大切にしていける事を教えたい。</p>
<p>より細かく分別すること。</p>

今までと同様に食品、食材も使い切るよう計画的に知恵を使って暮らしていきたいです。
日常的に必要な最小限の買物を心がける。
次世代の子ども達のために今できることをやっていきたい。
なるべく余計なものを買わず、ごみを出さないように努力していきたい。
便利便利の生活から昔の生活を見直す。ゴミを出さない工夫が必要かと思いました。
個人的には出来る範囲無理のない範囲で色々と協力していきたいと思います。

《わかっているが、なかなかできないこと》

着なくなった（着られなくなった）服などリサイクルショップに売ったり、他の人にあげたりするがすべてとはいかず、もったいないと思いつつ捨ててしまいます（リフォームなどできればいいのですけど）。
生ごみはなかなか難しいです。
近くにごみ置場があるが、出す曜日を守らない人、分別していない人に対して、どう対処するのか？困り迷っている。置場に貼り紙をしているがなかなか直らない。
マンションに住んでいるので、新しい設備などがなかなか取り入れづらいところはあるのですが、可能か不可能かを管理組合などに一度問合せしてみるような姿勢をもちあわせていくようにしたいと思っています。
空き缶、ペットボトル潰し。
家族という地球環境で見たら小さな範囲でも中々協力するのは難しい。家庭内の一人にやる気があっても皆の協力が無いと意味が無いが、理解を得るのが困難。
教育の中に、第三者を入れての特別授業への取組。
使い捨て商品を都度利用する方が、繰り返し使えるものを保存しておくよりも安価であり場所もとらなくて済む。ごみを増やしていることはわかっているが、限られたスペースの中で暮らしていると難しい。
皮のままの調理。 プラごみの裁断（細かく切ってかさ減らすこと）。
今の時代エコ化になっているが世の中は物が豊富である。その中でどのようにつきあうかがポイントになると思う。
簡単にだれでも、いつでも分かりやすく時間の軽減化。
ごみの収集がきちんと行われており、ごみの減量化等を切実に考える風潮はない。個人においては生ごみを少なくする工夫をしている。過剰包装は気になるところです。
細かなごみ捨てルールのチェックなど（いつも捨てないものの捨て方）もっとよく確認しなければと思う。
長く使える物を購入したいが、安い物を買って、使い捨てている。
回りの知り合いにごみ問題を考え、ごみ削減を実行するよう促す事。
汚れているプラスチック容器なども、時間があるときは洗って分別していきたいと思う。

生ごみリサイクルは区役所でやっていたので聞いたことがある。ベランダでも出来るそうだが2人家族なのでそれを使ってまで量が出ないようにしている。
必要のないものを買わないようにしている。が、買ってしまう。
自宅のごみ箱にごみ袋としてスーパーの袋がちょうどいい大きさでつい使っている。そのままばってゴミ置場に持っていける。なので、いまだに無料でスーパーの袋をくれるところではそれを辞退しない。
プラの少量化（努力する！）。食品を使い切る。
使い捨て商品を買ってしまうことがやめられない。
値段優先でつい、不要な物まで購入してしまい、結果、ごみとして捨ててしまうことが、あります。水についても流しっぱなしにしたりしてしまい、水にも限りがある事を忘れてしまいます。
最後まで使い切る。使い切るまで買わない。
資源ごみ収集所まで遠い訳ではないが、マンションの敷地外へ運ぶ手間を含め、資源ごみに対する意識が低かったです。
ミックスペーパーの住所を消したりする手間や紙袋がなくごみとして出してしまふ。娘も話していたが…。スーパー等の袋ではダメでしょうか？
残り物を冷蔵庫へ入れておき、食べるつもりが腐らせてしまうことがあること。
生ごみのリサイクルなど家庭用ごみ処理機など高価すぎて身近なものではない。
家の中のものを増やさないこと。1つ買ったなら1つ捨てるということ。
環境問題にもっと目を向ける。
プラごみを小さくまとめる事。世の中のごみの中でプラごみの量がここまで多いとは思っていなかった。
生ゴミの減量化・資源化。
まとめ買いをしてしまうこと。小さい子どもや、万が一地震等があるとなかなか必要最小限の買い物でとどめることができず、ついつい買えるうちに買っておこう…と少し多めに買ってしまいます。
宅配ピザを注文すると容器の箱がごみになります。食品が入っていた紙の段ボールは再利用が難しいです。
生ごみはなかなか減らせない。
生ごみを減らせない事。
生ごみをなるべく出さないよう気をつけているが、やはり出てしまう。

《その他自由意見》

普通ごみが週2回になりましたが、家の近くでその2回のごみがすごく多く出ています。全体では減ったのですか？
野菜など皮ごと食べればごみが出ないと言われます。しかし、残留農薬などのことを考えると、食べて良いものかどうか悩みます。安全をうたった無農薬の食材は値段が高すぎますし、なかなか、難しいかと思えます。また、各家庭では生ごみ処理機を購入するのも負担が多いので、各町内会や、自治会で共同使用できる生ごみ処理のシステムがあればよいのになあと思えます。と言われます。しかし、残留農薬などのことを考えると、食べて良いものかどうか悩みます。安全をうたった無農

<p>薬の食材は値段が高すぎますし、なかなか、難しいかと思えます。また、各家庭では生ごみ処理機を購入するのも負担が多いので、各町内会や、自治会で共同使用できる生ごみ処理のシステムがあればよいのになあと思えます。</p>
<p>人の見方によって自分はもうごみと思ってても他の人は「宝」だと言う人もいるし、もう少しフリマ等の機会・スペースを使って行ったほうが良いと思えます。</p>
<p>ポスト等に毎日の様にチラシが一番ごみになっているのでミックスペーパーが増えて困るので、入れないように出来る方法があると良いと思えます。必要なチラシはお店でもらってくることでかが一番だと思う。</p>
<p>袋に氏名を書く（一時東京都で実施していた）。</p>
<p>自販機業者に、その場で飲み終わった缶やペットボトルを捨てる回収入れの設置を義務付けてほしい。捨てる場所がないから缶やペットボトルが近くに散乱している場所がある。</p>
<p>夏になり水分補給が大切な時季になりましたが、とても気になるのが、自動販売機の無駄です。缶やペットボトルのごみが山積みになっています。保冷効果も無く中身より容器のほうが高いと言われている缶やペットボトルは意味がないのではないのでしょうか？ 自販機に持参の水筒をセットする方法ならもっと安い値段になるし、輸送コストも減るのに。川崎市オリジナル自販機を作ってください！</p>
<p>川崎市内の人口は、年々増加しています。転入してきた人達は、わからないままにごみを出している傾向にあります。かといって、説明会を行ったとしても人が集まらないのが現状です。地域と共にその事を真剣に考えなければならないと私は思う。行政の「縦割り」がそうしている部分もあるので、もう少し柔軟な発生を受け止めてもらいたいと思えます。</p>
<p>とにかくごみを作らないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞などの折り込み広告、チラシが多すぎる。 ・食料品のトレーを止めること。外国などは昔の日本のように量り売りで、持参した袋に入れて売ってくれる。
<p>長く使えるものやごみを増やさない方法について学ぶ機会があると良い。駅貼りポスター、市報、区役所や図書館のチラシ等。</p>
<p>プラの資源回収が始まっていかにプラごみが多いかに驚きました。生ごみが週2になったのは最初はとても困ると思いましたが、プラごみの方がにおいもなくたまってごみ箱に入りきれなくなった時に玄関に一時置いておくのも生ごみ（普通ごみ）ほどいやでないので、プラは積極的に仕分けています。お年寄りには手間がかかる作業だとしたら大変だなあ…とったりします…</p>
<p>小さい子供からの教育と実践教育と循環型のごみの出し方やそのシステム作りと資金援助。</p>
<p>ごみの減量・有効利用の実例をわかりやすくパンフにしてはどうか。入門→一般→専門のようにやれることのレベルを上げていく。豊かさの根本を考える機会を設ける工夫。減量化、リサイクルをして一寸得をした気分させることが大事か。</p>
<p>ごみ袋が必要→レジ袋がエコではない。紙袋が必要→過剰包装といわれる。…捨てる方と矛盾したものをやたらとエコの取組として目の敵にしていることが少し奇妙に感じています。レジ袋の削減が環境にどのくらいの影響があるのかわからないが、それならば「ごみ袋で捨てる」こと自体方法を変える必要があるという事なの</p>

<p>ではないかと思うがいかがなものか。</p>
<p>「資源物減量指導員」もやらせてもらっているが、自分の住んでいるところで誰か不明だが、分別に関心が無い人が何人かいて困っている。</p> <p>注意喚起のチラシや立札では効果ない。100%は無理にしても少しでも分別になるようこれからも頑張っていきたい。</p>
<p>あまりのも便利な世の中になりすぎてごみが増えているものと思います。が、後戻りはできないですな。昔はお豆腐だったらお豆腐屋さんの箱とかボールを持って行って買いました。味噌なども必要な分だけしかかって買えたり、包装も新聞紙だったり。水、お茶は水筒に入れて持ち歩いていたり。実家は敷地の中に畑があったので野菜クズは全て畑の中へ捨てていました。今どきの子ども達は見たことも聞いたこともないのでは…。国自体が日本人の生き方をまったく違う方向で引率していく以外生きのびる道はないのではないかといつも考えます。</p>
<p>ごみを全て有料化すれば減ると思いますが（資源ごみは無料）、ルールを守らず不法投棄が増えてそれを回収するのに税金が使われるのも嫌です。難しいです。</p>
<p>私は5年前まで横浜市に住んでいました。横浜は川崎に先んじてごみ削減に取り組んでいました。横浜市と川崎市がこの問題で提携し、日本は元論、世界に向かってごみ削減活動の内容、効果を情報発信してほしいです。</p>
<p>やれることは明るいうちにできるようにして、夜の電気代など節約していく！これからも。</p>
<p>生ごみの減量化・資源化に向けて市民・事業者・行政が何を現実に行っているかを含め、何をすべきかを話し合いの場を多くし、それらの情報を一般市民にまでおとしこむ機会をもっとあっていいと思う。</p>
<p>やはり、次の世代にはゴミをまわすことはできない。インターネット等の動画でプロモーションするとかすればもっと若い人にも伝わると思う。10代～40代前半の人、市民・行政がまとまるプロモーション広報活動があればいい。</p>
<p>今回のアンケートで知らないことが多くあった。自分のゴミに対する関心の無さに気づかされた。</p>
<p>今回の配布資料のうち、川崎市環境局事業概要～廃棄物編～ダイジェストは説得力のある情報だと思います。このような情報を新聞やテレビで取り上げてもらうなどの広報活動に力を入れるべきと思う。</p>
<p>同送された資料で、川崎市の人口は増え続けているのにごみが減っているのはリサイクルのおかげでしょうか？ 不景気による消費の低迷もあるのでしょうか？</p>
<p>ごみをつくらない社会にするために私たちは勿論、子どもの世代に浸透させるのも大切なことだと思います。まず自分が実行し、子どもたちにも伝えていきたいです。</p>
<p>スーパーの袋も少しはないと生ごみを処分する時困ります。買えばよいのですが…。若い人はごみ出しに使っているようです。</p>
<p>普通ごみとプラごみの分別が始まったことで、プラごみの多さに驚かされました。逆に普通ごみは生ごみ等で少しだけ。プラごみを週2回にしてほしいほどです。子どもがいてお菓子やアイスの包装のプラごみがたくさんあります。減らすのはなかなか難しそうです。</p>
<p>日本は1つ1つ丁寧に包装しすぎている。もっと包装をコンパクトにするだけで</p>

<p>ごみはすぐに減ると思う。</p> <p>ごみについて考える場が少ない。工場見学などイベントを増やすと皆興味を持ち、身近なこととして考えると思う。</p>
<p>市民一人一人がもっとごみについての知識、勉強も必要ではないかと思われま</p> <p>す。</p>
<p>環境情報を公開している店やメーカーの情報を知りたい。</p>
<p>平素、ごみ出しに関連する購入のあり方、ごみの減量に結びつく生活態度、必要なら生ごみの一部は庭の一部にでも溜めて肥料化する等、今迄一切関心がなかった。自分自身出来ることは、家人と一緒に、新に全てを見直し取り組んでいきたい。</p>
<p>紙（ミックスペーパー）の回収やプラごみの分別、小型家電の回収などいろいろ始まったが、それが自分達の生活にどう役に立っているのか具体的な内容や数字、金額などが知らされていないと、協力する気が失せると思う。市民に協力を求めたら事業者行政もその結果と今後の目標を明確に知らせていく必要があると思う。そうすれば更なる発展があると思う。</p>
<p>野菜の生ごみの日を設置して専門に集め（生ごみ以外は絶対に出してはいけない）、1週間に1回あれば良いと思います。その生ごみを集めて肥料にする会社等あ</p> <p>たって市民に配布して家庭菜園に配る。どうでしょうか？</p>
<p>私が住んでいる所は団地です（25年前から住んでいます）。初めのころよりごみが多くボックスに入れず、出しっぱなしの方が多くカラスを喜ばせています（エサにする）。団地の管理会社に市からもっと注意を言ってほしいです。</p>
<p>スーパーでの過剰包装の改善が必要。</p>
<p>プラ製品の分別が難しい。ビデオテープ、プラおもちゃがなぜ普通ごみなのか分からない。行政のパンフレットも多すぎる。</p>
<p>日頃から使わない物は買わない事を心掛けていますが、いざ、ごみの日になるとプラスチック、雑誌、アルミ、ペットボトル、生ごみと家の中がごみや資源回収でいっぱいになってしまう。スーパーで袋は「いりません」と言っているのはあたり前で、その袋は微々たる物で、購入してからのプラスチックの多さにびっくりしています。リサイクル事業にはとても税金がかかっていると思います。今の贅沢な世の中、ゴミを出さない事と3Rが大切で、1人1人の意識を高めていくしかないと思う。</p>
<p>1人暮らし、特に高齢者の方への助勢対処をどうしていくかは、大事なことだがこの点の行政対策は見えない。</p>
<p>広告チラシがよく入ってきます（ポストや通信販売で購入した商品と同梱で）。不必要なものはミックスペーパーに捨てますが毎日毎回捨てる際には結構な量です。広告活動も理解できますが、とてもムダに思えてしまいます。</p>
<p>ごみの回収日（普通ごみ）が減ったことで誰が得をしていますか。ごみの収集場所はダストボックスからあふれる光景を目にしますし、カラスがちらかしてしまい、街が汚染されている気がします。いっそのこと普通ごみの回収日を週3回に戻してごみの量を考える前に人々の生活面の見直しを…。私の周りの川崎市民は皆、回収日を週3回に戻して欲しいと言っております。市民の意見の元、改善する方向があれば聞いてみたいです。</p>

生ごみだけでなく古着等も下着類は細かく切ってウエスにし、売れそうなものはフリマへ、娘が発展途上国へ行く時は圧縮袋に入れて持って行きます。大変喜んでくださいます。食べ物も含めて、粗末にしない事、使い切ることが大切です。以前、近くの王禅寺ヨネッティー裏の事務所で粗大ごみとして出されたもので良品を抽選でゆずっていただいたことが2回ありました。なぜ、もうやっていないのでしょうか。まだ十分使える粗大ゴミはどう処分しているのでしょうか。

高齢化が進み、日常の片付け、特に30cm以上のシール貼り付けのごみ出し等が大変困難になる恐れ。65歳以上のシルバー住宅の住人など市・区が気配り必要。

子どもの体に良いものを…と考えた時に、例えばスイカやトウモロコシなどをおやつに選びたいが、多量の生ごみが出てしまう。庭も広くなくリサイクルには不安を感じる。

農業ボランティアなどに参加して感じましたが、リタイアした人たちの多くはきっかけさえあれば地域で貢献したいと思っています。ごみのリサイクル活動、町の清掃など行政がそうした人たちの力を利用する仕組みを作れば参加者は多いでしょう。(ア)にも書いた、町内会の再建と両輪で、コストのかからない社会作りをこれから目指して行く必要があると思います。

プラスチックなど仕分けが増え、大変かなと思ったが、慣れてくると分けるのが大変でなくなってきた。

分別で分かりましたが我が家ではプラ容器が週1回収で3袋にもなりプラ容器不要運動も必要かと思いました。

一度にすべて一斉にスタートすることは不可能。難しいと思いますので少しずつ出来るところ理解をもらえる自治体、市民、事業者から取組んでいって参りたいと思います。



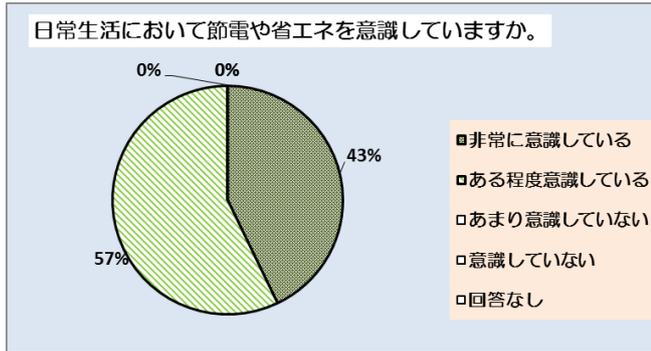
名前： キレイクン
プロフィール： ごみの出し方、集積所の管理、清潔の保持等、集積所に対する市民意識の高揚を図ります。



名前： かわるん
プロフィール： かわさき3R推進キャラクター。生まれも育ちも川崎で、3Rの大切さを伝える妖精です。耳と体の3つのRで「3R」を表しています。

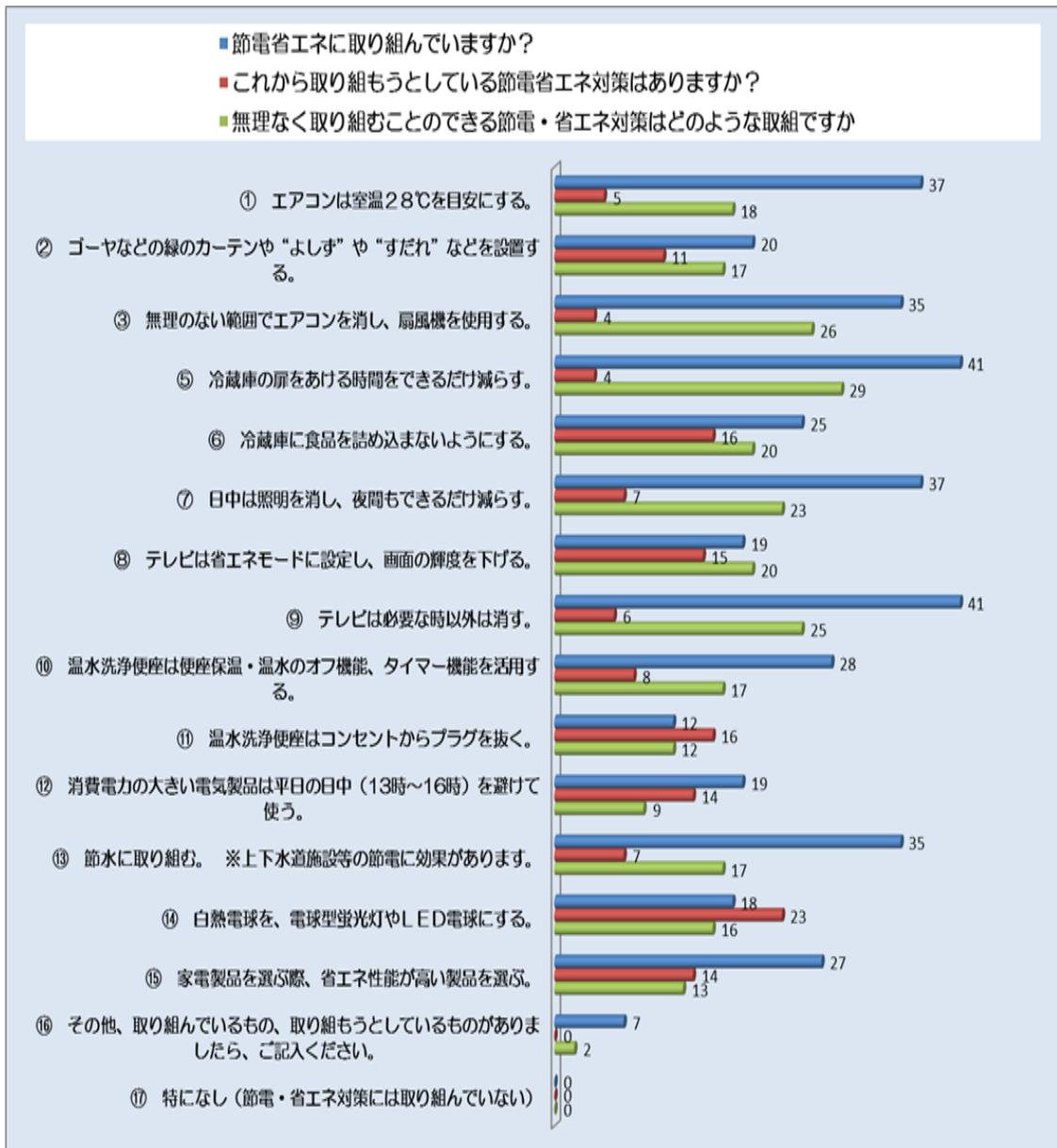
節電・省エネ等について

【問1】日常生活において節電や省エネを意識していますか。



【問2】家庭で取り組んでいる（取り組む予定）の節電・省エネ対策についてお聞きします。

- A 現在、個人や家庭でどのような節電・省エネ対策を行っていますか。
- B これから新たに取り組もうと思っている節電・省エネ対策はありますか。
- C 無理なく取り組むことのできる節電・省エネ対策はどのような取組ですか。



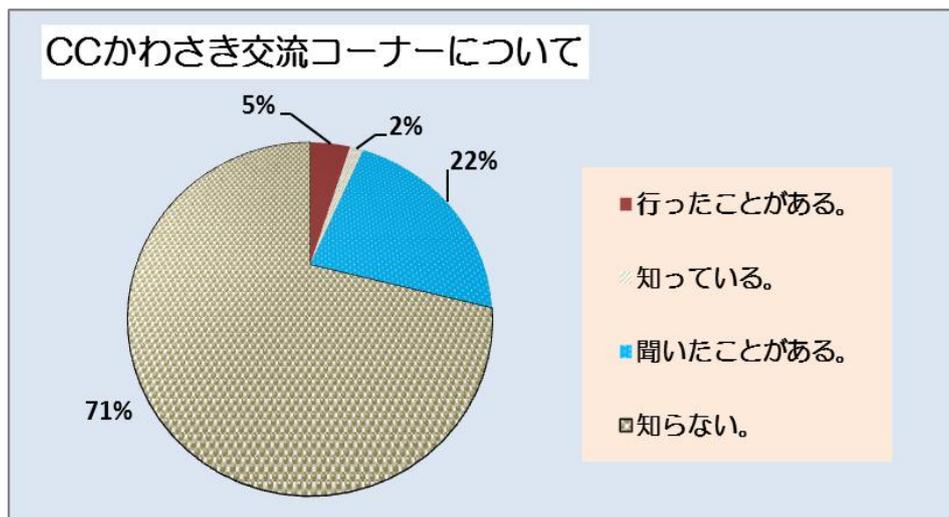
《問2の自由意見》

<p>移動には公共機関や自転車を利用し、自家用車は持っていません。なるべくエアコンをつけずに過ごせる様、家の中の環境や食事に気をつけています。</p>
<p>引っ越してきてブレーカーのアンペアを下げた。</p>
<p>テレビのタイマーを入れて、見ながら寝てしまっても大丈夫な様にしている。</p>
<p>門灯は21時に消灯する（以後は常識的に来客ない）。</p>
<p>使用していないものに関してはできるだけコンセントからプラグを抜くようにしたいと思っています。また、家族がなるべく同じ部屋で過ごすようにしたい…</p>
<p>南側のエアコン室外機に影を作っている。水まき。冬には厚手のカーテン。</p>
<p>使い終わったらすぐにコンセントを抜く。</p>
<p>パソコンの輝度を下げる。</p>
<p>うちはオール電化なので、夜間料金が安い設定です。洗濯はなるべく朝方1日1回とし、お風呂の残り湯も使用しています。また、シャワーヘッドを新しいタイプに変えました。</p>
<p>こまめにスイッチを切る。自動車に乗るのをやめた。</p>
<p>車に乗らない。</p>
<p>①自動車は手放しました。 ②徒歩60分圏は歩くよう努力しています。</p>
<p>道路、ベランダに水を撒く。</p>
<p>節水（洗剤は、すすぎ1回のものを使っている）。</p>
<p>仕事を辞めて家にいる時間が長いのでなるべく外に出る（散歩しながら地場野菜を買う！TVを見ないでラジオを聞く！必要以外冷蔵庫を開けない！）</p>
<p>必要のないコンセントを抜く。</p>
<p>あの震災以来、夏場は各自個室で寝ていたのに、家族全員一室に集まり1台のクーラー稼働だけで過ごしている。</p>
<p>入浴の時間を家族なるべく同じ時間帯にする。 風呂の残り湯は洗濯に使う。 水洗トイレを省エネ用に変更した。</p>
<p>なるべく家族で同じ部屋にいるようにする。</p>
<p>数年前からハイブリッドのエコカーに切り替え太陽光発電を検討している。ソーラーパネルの設置（民家の屋根）について耐震設計や設置保証ができる業者が見つからない。</p>
<p>日中はなるべく明るい所で新聞を読んだり書き物をしたりしています。テレビの主電源を消す。更に風呂の温度を下げる。</p>
<p>風呂水を利用して洗濯したり、花や野菜の水やりをしたりする。テレビの主電源をまめにきる。コンセントを抜けるものは抜く。</p>
<p>家族全員の意識が一致しないので、家族に徹底させたい。現在は口で節電について言ったり、つけっぱなしの電気など消してまわっていたりする状態です。</p>
<p>電気掃除機の使用回数を少なくし、こまめにほうきで掃除する。</p>
<p>スーパーでは容器を買い、お水をもらっている</p>
<p>省エネモードに設定、教えてください。車は持っていません。</p>

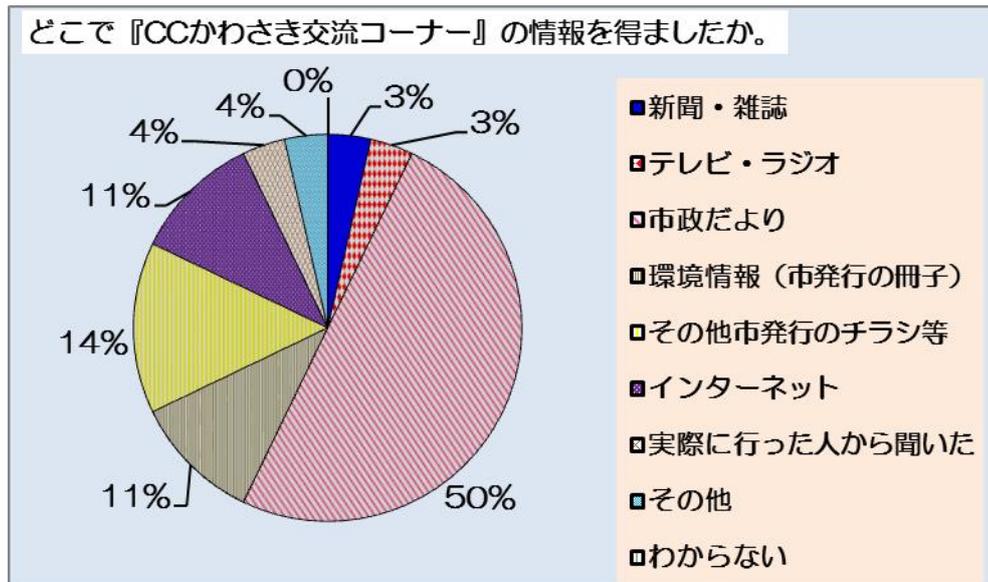
余熱を使って調理をする。災害用飲水をペットボトルで備蓄し、古くなったら洗濯に使う。
常に窓を開け自然換気。東電の節約、料金帯、深夜電力の活用。
できるだけ充電して使える乾電池（エネループのような物）を使うようにしています。
エアコンを弱にする。
公共機関を利用せず、行ける範囲で自転車に乗る。洗濯はなるべく水を使わない洗剤を使用する。掃除機を使わずほうきにする。
電気の契約アンペアを下げた。電子レンジも壊れて以来買ってないが不便はない。
冬はカーテン全開に、夏は日中カーテンを閉め、無理なく室温を適温にするよう調節している。ふろの残り湯で洗濯をする。
アンペアを30Wから20Wに変更しました。
歩ける距離のところは歩くようにし、バス・タクシーは使わない。
LED電球は目が疲れる。白熱電球のほうが目に楽なので、LED電球は今後も使うつもりは無い。
意識して取り組んではいないことが多いです。でも、取り組まない理由は特にありません。この様に意識する機会をいただくと取り組まなければと感じます。
テレビ無、エアコンは使用していない。ファクシミリ無、洗濯機無、パソコン無、モバイルPhone無、レンジ無、これ以上節電の必要も無。

【問3】川崎市では、平成22年12月から川崎市地球温暖化防止活動推進センターを指定し、地球温暖化防止対策の普及啓発を推進しています。地球温暖化防止活動推進センターでは、高津市民館内に設けた情報発信拠点「CCかわさき交流コーナー」を運営し、地球温暖化防止対策に関する取組の相談・パネル展示・講座の開催等を行っています。

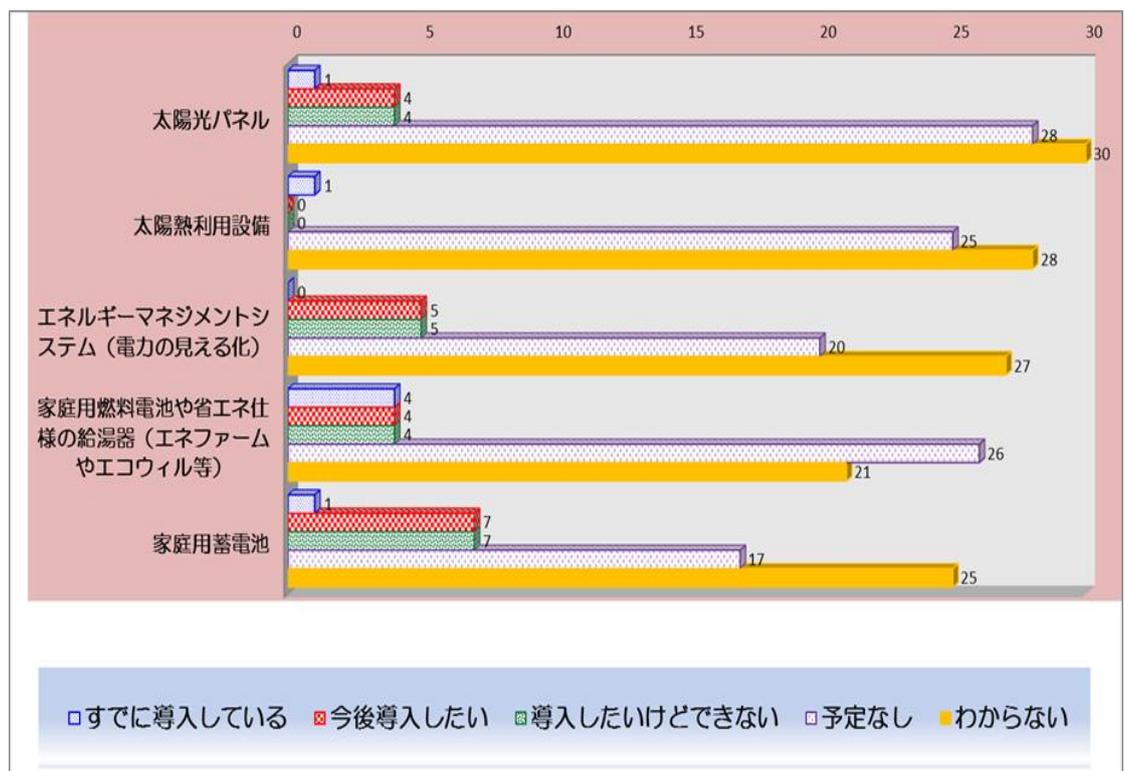
(1) CCかわさき交流コーナーについて、お答えください。



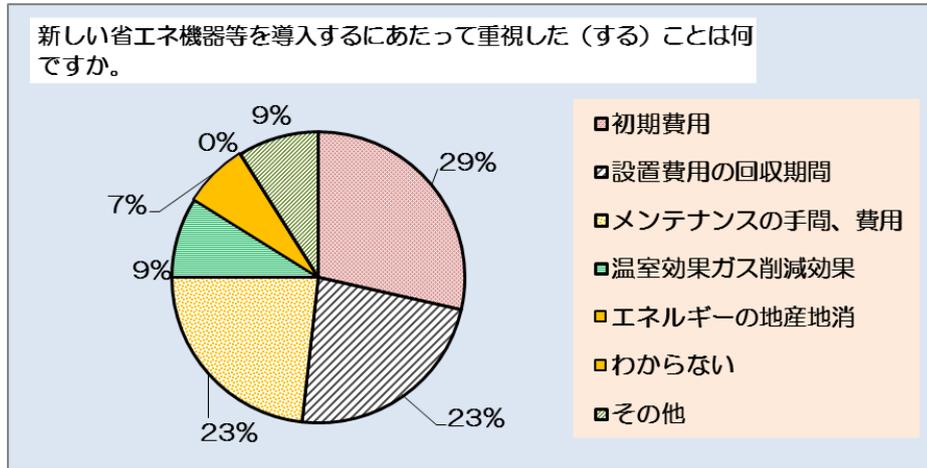
(2) 問3の(1)で、行ったことがある、知っている、聞いたことがあると答えた方に質問です。どこで『CCかわさき交流コーナー』の情報を得ましたか。



【問4】 次の機器について、既に導入しているものはありますか。また、今後導入したいと思いませんか。



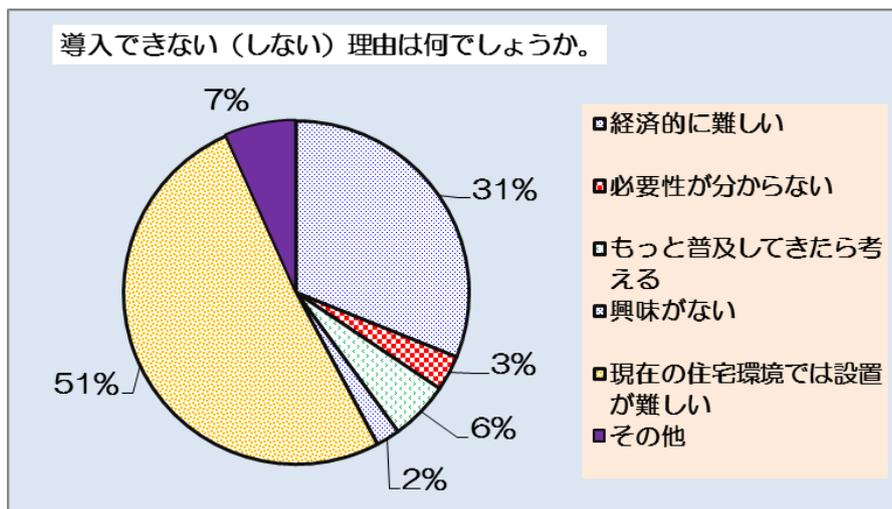
【問5】 問4の①～⑤について、いずれか1つでも「1 既に導入している」「2 今後導入したいと思っている」と回答した方に伺います。新しい省エネ機器等を導入するにあたって重視した（する）ことは何ですか。



《その他具体的な回答》

我が家はオール電化のマンションです。そのほうが光熱費の負担が安くなりエコであると聞いたので…
検討したことがあるが、その時は設置費用でもうひとつ（家と）ローンを組むのかとやめてしまったが、やはり考えてはいる。
信頼の置ける業者の選別が難しい。3.11の東日本大震災では、殆どのソーラーパネルが落下や損傷したと聞いている。
夜間電気料金の話をしたが、我が家では変わらないと言われました。マンションではいろいろできない。

【問6】 問4の①「太陽光パネル」に関する質問で「3 導入したいと思うが導入できない」「4 導入する予定はない」と回答した方にうかがいます。導入できない（しない）理由は何でしょうか。

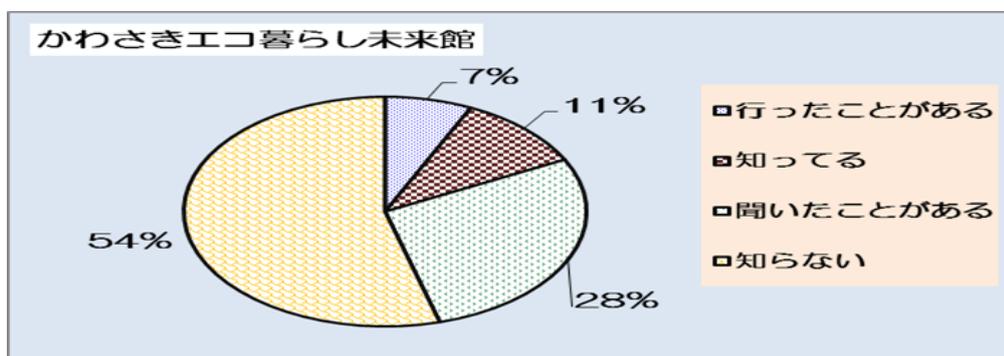
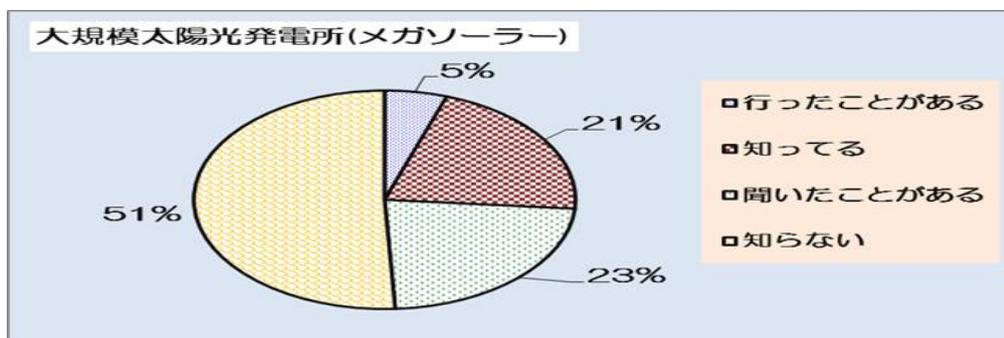


《その他具体的な回答》

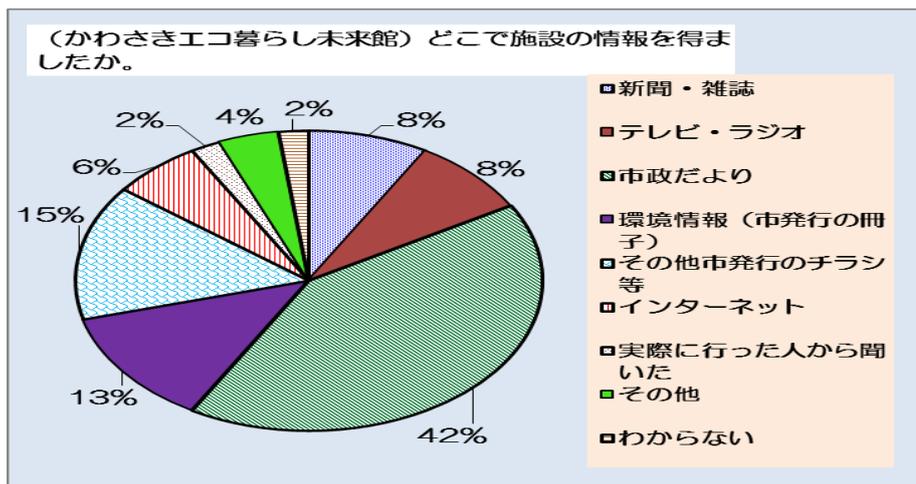
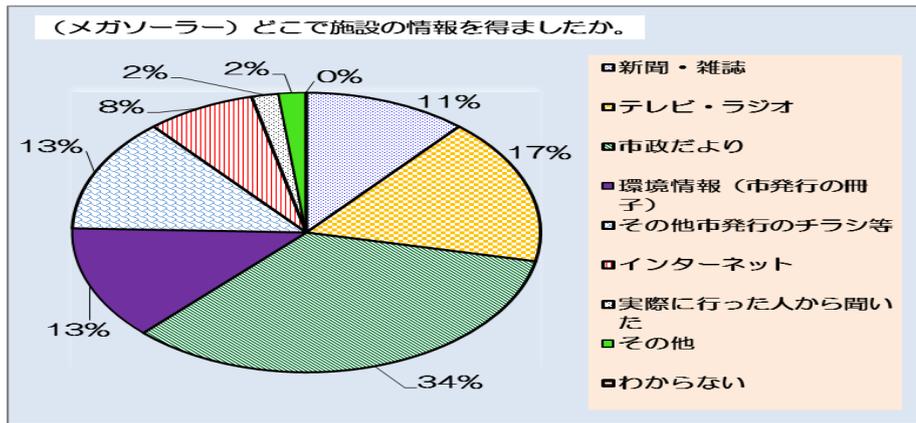
屋根が傷みそう…。
太陽の光を有効活用しないなんてもったいないと思っていますが、費用やパネルがどのくらいの強度、寿命なのか不安な点が多く、導入できていないのが現状です。
マンション住まいなので導入不可能。
民間アパートに住んでいるので大家さんが導入してくれなければ出来ない。
マンションなので実現は難しい。
大型マンションに住んでいるため、個人の考えでは無理
共同住宅の場合、最初から設備設定されていないと無理である。又、生活の仕方も違うので理解は得られないと思う。
マンションなので以前検討したが、むずかしいことがわかりました（管理組合で調べた）。
今、流行のように導入しているが、必ずしもコストパフォーマンスはよくない。投資を回収出来ない。10年以上たつと、機械がガタガタ。設備償却に至らない。今モルモットになるつもりはない。
公共の集合住宅で不可能と思います。

【問7】川崎市内には、国内最大級の大規模太陽光発電所があります（メガソーラー）。また、浮島町にはメガソーラーを始めとした再生可能エネルギーや、地球温暖化について体験的に学べる「かわさきエコ暮らし未来館」があります。

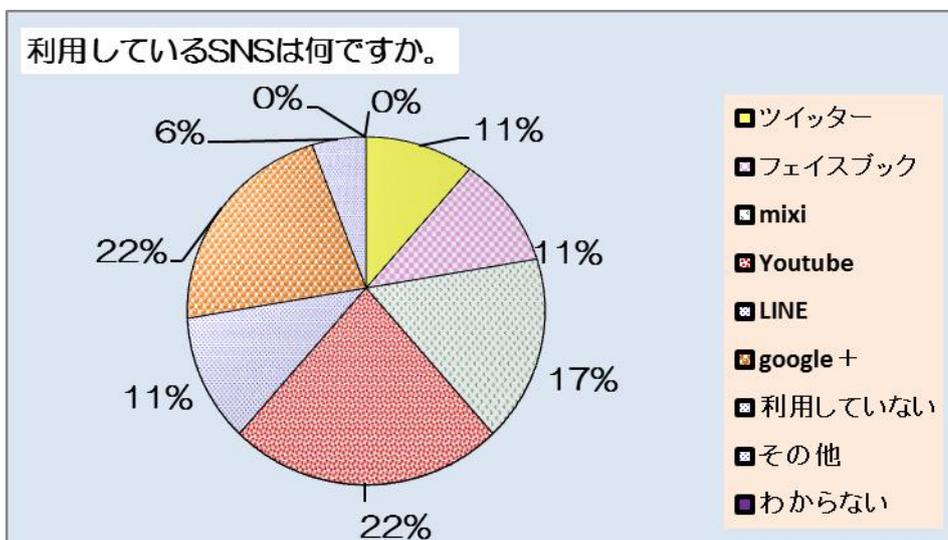
(1) 川崎市にある大規模太陽光発電所（メガソーラー）、かわさきエコ暮らし未来館（環境学習施設）についての質問です。



(2) 問7(1)で①行ったことがある、②知っている、③聞いたことがあると答えた方に質問です。どこで各施設の情報を得ましたか。



【問8】 問7(2)で、「6インターネット」と答えた方に質問です。利用しているSNSは何ですか。



【問9】節電対策や省エネ等についての御意見等ございましたら、自由に記入して下さい。

<p>自転車が走りやすい環境にしてほしいです。</p>
<p>家庭では節電といっても、少しの量だと思われませんが、とにかくマメに電気を消して少しでも節電を心がけています。</p>
<p>近くに小学校がある。門は施錠されて入れないが夜、ピロティに電気がついている。防犯上と思うが侵入者がいたらセキュリティが作動するはず。電灯をつけている必要はない。</p>
<p>小さい子どもがいるので、次世代のために私達大人が今何をすべきかということ常意識して行動していきたいと強く思いました。</p>
<p>暑くなってくると、今年の冬に降った雪を利用できたらなと思います。雪掻きで苦労した方が多いと思いますが、あの雪をどこかに蓄えて、夏の暑さを緩和させるように出来ないでしょうか？ 各家庭の地下に溜めておけるような設備の開発をお願いしたいです。</p>
<p>計画停電を再び実施し、化石燃料の消費を防ぐべきだと思います。</p>
<p>現在は電気料金を削減することを念頭において省エネに取り組んでいるが、いずれもっと大きな視野を持てるようになりたい。</p>
<p>毎年夏が暑すぎて、地球温暖化が本気で心配になってきました。太陽光パネルは屋根に設置したら室内温度も下がると聞きました。電気代は上がる一方で、国で太陽光パネル設置の助成金をもっとすすめてくれたら、取り入れることも可能かなと思います。</p>
<p>ポイント制度を導入して商品の提供と継続性で得点獲得制を全国的に導入するシステム化。</p>
<p>必要なことではあるが、個々での取組みはなかなかむずかしいと感じる。</p>
<p>自家発電などとても興味はありますが、どのような住環境にも適用できる機器、方法はないのかと残念に思っています。学習する施設や太陽光発電所などは、知れば勉強する機会を持つ人が増えると思います。</p>
<p>経費を少なくする事で節電、省エネに繋がっている。</p>
<p>節電や省エネの必要性を小中学生に対し、学校で丁寧に教えることが将来につながると思います。</p>
<p>市民の具体的にとっている節電対策や省エネ等の事例等をまとめて発表しているものがありますか？</p>
<p>東日本大震災後は声高に節電、節電と騒がれていたが、去年くらいからはすっかり元に戻った様に思う。資源の少ない日本にとって節電、省エネは永久の目標であるので、もっとPRしてもいいのではないかなと思う。</p>

<p>我が家の場合、節電対策省エネというより経済的節約につながるので、今後もしっかりとやって生きたい。</p>
<p>太陽光などの再生可能な電力エネルギーは環境や原発対応には効果的だが、エネルギー（電力）コストの上昇が国民生活を圧迫することになる。（ドイツの国民は必ずしも太陽光発電による電力買い取りを歓迎していない。</p>
<p>子ども時代の社会見学、体験授業で川崎市にある施設にもっと回数を増やして行かせて欲しい。</p>
<p>省エネはエコであり、経済的であります。節電、省エネにすることで、金額的にどのくらいの差がでてくるのか、具体的にわかると実行する割合も増えるかと思いました。</p>
<p>真夏はデパートやスーパーに行って節電しようと思うが、バス代等を考えると？ スーパーは歩いていけるが椅子等休む所が少ないので？</p>
<p>ゴミの回収方法が変わって、意識も変わってきていると思います。ゴミを減らすことの大切さをもってアピールできればよいと思います。</p>
<p>太陽光利用など初期需要が高すぎる。マンションでの導入などもっとすすめてほしい。</p>
<p>首都圏には商業施設が多く、又、次から次へと出来るのでその消費電力が心配になっています。個人の家でいくら節電しても、社会全体でもっと協力しなくては、いつまでも原発に頼らない社会にはならないと思います。</p>
<p>日常生活で無駄をしない。熱源は外国から輸入する化石燃料等に80%以上依存していることを念頭において、次の世代の為に智慧を絞り、多少我慢する生活態度が一番の根底にあるべきと思う。</p>
<p>賃貸住宅だと設備的な省エネは難しい。オーナーにそのような設備費用を助成するなど良いと思う。</p>
<p>インターネット等々持っていないと世の中から離れた生活になって行く事を常と感じています。残された人生勉強します。</p>
<p>節電対策は短時間ですませる方法（例：掃除機をかける時室内の整理を予めしておき一気にかける。片付けながらでは余分な電力を使う）を常に考えている。節水は洗面時に洗面器を使い、水を出しながら使わない。歯磨きはコップ1杯で十分済む。</p>
<p>節電や省エネも、あれもこれもとなるとストレスになります。対策や取組の成果が目に見えればやりがいもあるし、ストレスも軽減するのではと思います。</p>
<p>節電しているが、節電になっているのかわかりにくいです。</p>
<p>太陽光パネルなどマンション全体で取り組めたら良いと思う。</p>
<p>節電対策は太陽光パネル等、初期費用やメンテナンスにお金がかかり、生活に余裕がないと取り組めないのが残念です。もし普及して手頃な価格になると良いですが…。</p>
<p>子どもにも理解できるような学習会（親子など）があるとよい。</p>

省エネ、我が家は未だにプロパンガスです。調理に圧力鍋を頻繁に使用。青菜を茹でた茹で汁（お湯）は使いまわす。ゆで卵も炊飯釜に生卵を入れて炊き上がり時にゆで卵に。すべて母の台所仕事を見て”なるほど”と感心しました。台所仕事や家事労働も楽しく節電、省エネをしたいです。

できる範囲で取り組んでいきたい。

なるべく節電を心がけているが、どこまでできているか不安がある。

企業や行政がもっと積極的に宣伝し、また、消費者も関心を示すような工夫が必要と感じます。個人差は人によりあると思います。

